

ドラッグインフォメーション

平成 28 年 9 月改訂

販売名	複方ヨードグリセリン「ヨシダ」	製造販売	吉田製薬株式会社												
局方名	日局 複方ヨード・グリセリン														
洋名	Compound Iodine Glycerin	発売年月	1961 年1月												
一般名	複方ヨード・グリセリン	薬価収載年月	1961 年1月												
剤形	液 剤	薬 価	10mL 16.70	健保適用											
規制区分	普通薬 局方	日本標準商品分類番号	87279												
厚生労働省薬価基準収載医薬品コード	2399700X1280	YJコード	2399700X1280												
性状	赤褐色粘稠性の液で、特異なにおいがある。														
組成	1000mL 中 ヨウ素 12g, グリセリン 900mL、液状フェノール 5mL を含有する。 添加物としてハッカ水、ヨウ化カリウムを含有する。														
効能効果	咽頭炎、喉頭炎、扁桃炎														
用法用量	症状に応じ、適宜適量を患部に塗布する。														
薬理作用	ハッカの清涼作用、グリセリンの不乾性と甘味による刺激緩和作用、ヨウ素とフェノールの殺菌消毒作用による。														
使用上の注意	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1. 禁忌(次の患者には使用しないこと。)</p> <p>1)水銀製剤を使用中の患者[「相互作用」の項参照]</p> <p>2)本剤又はヨウ素に対し過敏症の既往歴のある患者</p> </div> <p>2. 相互作用</p> <p>併用禁忌(併用しないこと)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">薬剤名等</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水銀製剤</td> <td>ヨウ化水銀が発生するおそれがある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 副作用</p> <p>本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。</p> <p>(1)重大な副作用</p> <p style="padding-left: 20px;">アナフィラキシー(頻度不明):他のヨード製剤において、まれにアナフィラキシー(呼吸困難、潮紅、蕁麻疹等)があらわれることがあるとの報告があるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。</p> <p>(2)その他の副作用</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類\頻度</th> <th>頻度不明</th> <th rowspan="3" style="width: 15%; vertical-align: top;">注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過敏症[※]</td> <td>発疹、口腔粘膜び爛等</td> </tr> <tr> <td>甲状腺</td> <td>血中甲状腺ホルモン値(T₃、T₄等)の上昇あるいは低下など甲状腺機能異常</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 妊婦・産婦・授乳婦等への投与</p> <p style="padding-left: 20px;">他のヨード製剤において、先天性甲状腺機能低下症の乳児の報告があるので妊娠中及び授乳中の婦人には、長期にわたる広範囲の使用をさけること。</p>				薬剤名等	機序・危険因子	水銀製剤	ヨウ化水銀が発生するおそれがある。	種類\頻度	頻度不明	注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。	過敏症 [※]	発疹、口腔粘膜び爛等	甲状腺	血中甲状腺ホルモン値(T ₃ 、T ₄ 等)の上昇あるいは低下など甲状腺機能異常
薬剤名等	機序・危険因子														
水銀製剤	ヨウ化水銀が発生するおそれがある。														
種類\頻度	頻度不明	注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。													
過敏症 [※]	発疹、口腔粘膜び爛等														
甲状腺	血中甲状腺ホルモン値(T ₃ 、T ₄ 等)の上昇あるいは低下など甲状腺機能異常														
備考	<p>取り扱い上の注意</p> <p>貯法: 遮光した気密容器</p> <p>使用期限: ラベルに記載(3年)</p> <p>包装単位: 500mL</p>														
文献請求先	吉田製薬株式会社 学術部 東京都中野区中央5-1-10														